

# 2 学年だより

～時を守り，場を清め，礼を正す～

仙台市立高砂中学校  
第2学年だより 第7号  
2023. 8. 24.

## 1 学期後半スタート

約30日間の夏休みが終了し、1学期後半が始まりました。生徒のみなさんに話を聞いてみると、「時間を上手に使うことができなかった」「勉強が計画通りに進まなかった」などの反省の他に、「1日5時間以上毎日勉強できた」「〇〇へ行って楽しかった」などの感想もありました。これからも、土曜日に控えた「高中祭」などの学校行事などで忙しい日々が続くと思います。時間を上手に使いながら、これからの中学校生活が充実したものになることを期待します。

また、9月29日（金）には生徒会役員選挙があります。2年生から、生徒会会長や副会長、役員が選ばれます。水色学年がいよいよ学校の中心となって、活動しなければならない時期になりました。これからは「先輩としての自覚を持ち、節度のある行動を心掛けること」がより大事になります。

部活動をはじめとし、すでに3年生から世代交代を受けて2年生が活動の主体となっている活動があります。後輩となる1年生をまとめていくためには、模範となる行動を自ら示していかなければなりません。高中生は、縦割り活動を重視し、先輩が後輩をよりよい方向へ導く姿勢を大切にしてきました。水色学年の生徒の皆さんには、先輩が後輩をリードし、この先輩についていけば大丈夫と思われる先輩になってほしいと思います。

### 体験入学生田中大河さんお別れのことば（7/19 学年集会より）

アメリカのミシガン州から来ました田中大河です。7月からこの高砂中学校で体験入学させていただきました。短い期間でしたが、たくさんのお話を学ぶことができました。

はじめてきた時は、とても緊張して、心がおかしくなりそうでしたが、先生方や高砂中学校のみなさんがどこでも会えば声をかけて、やさしくしてくれて、そのことがうれしくて、少しずつ緊張がほぐれていったのを覚えておいています。

日本とアメリカの学校の違いを言えば、アメリカは銃社会であぶないので、いつどんな時でも学校へ親がおくりむかえをします。そしてセキュリティ上、決められた時間しか学校のドアが開かないので、朝の練習もありません。でもこの中学校では、自分で自転車で登下校ができて、親からはなれた自由もあり、気分転換にもなってよかったです。朝、ゲートにつけば、みんなが朝練をしていて、活気があって、朝からグランドが使えていいなあと思いました。

また部活では、アメリカでは、シーズン毎にスポーツが変わります。いろいろなスポーツにチャレンジできていいのですが、日本的なスポーツがなかったのも、この学校では、色々なスポーツをすることができて、とても楽しかったです。

またバスに乗って、大きな舞台上、合唱コンクールができてよい経験になりました。

そして給食はアメリカよりとてもおいしくて、日本食はやっぱりいいなあと思いました。

高砂中学校の皆さん、先生、どうもありがとうございました！！